

子供も大人も夢中になる童話の世界を
『ちょっぴり大人な』演劇で

観る童話

2026 Spring

チッコ・ペトリロ
作:イタリア民話
上演団体:F's Company

三枚のお札
作:日本民話
上演団体:土の会

やまなし
作:宮沢 賢治
上演団体:劇団こふく劇場

日時

2026. 3.7 (土) 18:30

3.8 (日) 11:00 / 15:00

場所

ベネックス長崎ブリックホール
リハーサル室 (長崎市茂里町2-38)

親子でも楽しめる観る童話 2026 Spring

2026.

3.7(土) 18:30



3.8(日) 11:00/15:00

※開場は開演の30分前

ベネックス長崎ブリックホール リハーサル室(長崎市茂里町2-38)

子供も大人も夢中になる童話の世界を『ちょっぴり大人な』演劇で

申し込み
〆切
2026.2.18
(水)



チッコ・ペトリロ 作:イタリア民話

まだ生まれてもいない子にチッコ・ペトリロと名付けた女とその両親は、息子の死を想像して泣いてしまいました。そんな家族に呆れた花婿は家を出たのですが、世の中にはこの家族よりもおバカな家族がいたのでした。

上演団体／F's Company

構成・演出／福田 修志

出 演／田中 俊亮、住屋亜由美
大河内聰輔

〈上演団体プロフィール〉

1997年に旗揚げ。長崎を拠点に活動を続け、九州内外で作品を上演し続けている。現代社会の中に潜む人間の弱さを寓話化して描く作風が多く、長崎弁を作品の中に取り入れなど、地域から生まれる演劇を大切にしている。また、短編オムニバス公演や、劇団内ユニットの公演を定期的に行なうなど、演劇に触れやすい環境作りにも取り組み、学校や地域での演劇ワークショップも積極的に行っていている。



三枚のお札 作:日本民話

お寺の小僧が山の中で恐ろしい山姥に捕まってしまう。小僧は和尚さんからもらったお札を使って逃げ出しが山姥は追いかけてくる。はたして小僧は無事に和尚さんのいる寺に帰ることができるのでしょうか。

上演団体／土の会

演 出／土橋 淳志 (A級MissingLink)

出 演／坂口 修一

〈上演団体プロフィール〉

大阪の俳優、坂口修一が1997年に立ち上げた一人芝居のための個人ユニット。一人芝居の新たな表現方法を模索し、主に短編の作品を発表。ツトムという主人公の夏の1日の出来事をリアルタイムで年1回5年連続で上演したり、喫茶店での連続公演、お客様との即興性を重視した作品など様々な取り組みを行っている。今回、A級 MissingLink の土橋淳志を作・演出に迎えタッグを組む。



やまなし 作:宮沢 賢治

谷川の底には、お兄さんのかにと、弟のかにがいました。ふたりは今日も、ぼっぼっぼっと泡を吐きながらおしゃべりをしています。そして今日もふたりの上の、水の天井からいろいろなものがやってきます。

上演団体／劇団こふく劇場

演 出／永山 智行

出 演／かみもと千春、有村 香澄
池田 孝彰

〈上演団体プロフィール〉

1990年宮崎県都城市で結成。全国で作品上演を続ける一方、人口2万5千人の三股町の文化会館のフランチャイズカンパニーとして、町民参加作品の創作や演劇フェスティバル「まちドラ！」の企画などを担っている。近年は、人間の普遍的な命みを、その身体の発する音を手がかりに、作品ごとに様式を組みあげながらつくっている。



※上演時間 約 70 分 (各作品 20 分)。作品と作品の間には 5 分ほど小休憩が入ります。 ※上演中の出入り自由。

対 象／長崎市にお住まいか通勤・通学されている方。

※0歳から入場可。 ※未就学児は保護者同伴。

定 員／各回 100 名

料 金／500円 (未就学児無料)

参加方法／鑑賞をご希望の方は長崎市文化振興課ホームページ「ながさき文化のひろば」の申込フォームからお申し込みください。

(定員を超える申し込みがあった場合は、抽選となります。)

申込締切／2026年2月18日(水)

申込締切後、当選通知(抽選となり、選外となった方については選外通知)を郵送いたします。

申し込みはこちら

ながさき文化のひろば
<https://nagasaki-bunka.jp/form/5730>



コーディネーター／福田 修志 (F's Company)

舞台美術／山崎 芳哉 (SET SCENE)

照 明／家原 妙 (アクター企画)

音 響／橋本小百合 (ステージクラフト JOIN)

デザイン／(有)正文社印刷所

制 作／松本 恵 (F's Company)

企画・製作／一般社団法人フーズカンパニー・アルテ